



4月18日町長室において撮影

菊地時男さんが
北海道指導林家に認定

地域で模範となる林業生産活動と施業技術などを有している林家を北海道知事が認定する「北海道指導林家」に、この度、菊地時男さん（字大留）が認定されました。

菊地さんは、定年後の趣味として山林を購入し自家労力で、間伐や不良林分の林種転換を図るなど森林整備に熱心であり、次世代につながる森林づくりの姿勢が評価されました。



男性も協力して、漁港周辺をキレイに!

汐吹漁港周辺で清掃活動!

ひやま漁協上ノ国支所女性部（古館丸子部長）主催による、汐吹漁港周辺の清掃活動が、4月9日に行われました。

この活動は、主に同支所の女性部が年2回（春と夏）集まって、汐吹漁港周辺を清掃。

今回は、20人が参加し、プラスチック製品やロープなどのゴミを一生懸命拾っていました。

清掃活動中、「拾っても拾ってもゴミがある…」と部員は悲しげに話していました。



豊漁祈願の様子

さけの稚魚の放流式行われる

上ノ国さけ定置網部会（久末正部会長）主催による「さけの稚魚放流式」が4月12日、神明地区で行われました。

さけの豊漁祈願のあと、稚魚30万匹を湯ノ岱小児童や神明地区の住民などが、「大きくなつて戻ってこいよ」と願いを込めながら放流していました。

4年後に大きなさけになって上ノ国に戻ってくるのが期待されます。



さけの稚魚を放流している様子



バケツの中には、さけの稚魚がいっぱい